

資料に親しむ会 令和6年度第10回

「西山卯三と昭和の京都」

京都府立京都学・歴彩館職員が「西山卯三と昭和の京都」を、下記のとおり開催しました。

記

■ 日 時 令和7年3月19日（水）午後2時30分～3時30分

■ 場 所 京都府立京都学・歴彩館1階 小ホール

■ 参加者数 72名

■ 内 容 西山卯三記念すまい・まちづくり文庫の寄贈資料から、宇治火薬製造所、尊攘堂の石碑、京都市電住宅など、西山卯三と京都にまつわる事柄を紹介した。

また、講師の体験を交えながら、寄贈資料のうち、京都に関する資料を掘り下げて紹介した。

■ 参加いただいた方々のご意見 （参加者アンケートより）

- ・西山卯三の住まいに対する熱意、当時の実態を学ぶことができました。
- ・西山卯三の取り組みについて詳しく知れた。本や評伝も読みたくなった。
- ・講師自身の体験又は体感したことを交えてでしたので分かりやすい内容でした。昨年の西山卯三展もとても興味深く印象的でしたが、本日の講演で西山展ではわからなかった新たな西山先生の魅力を感じました。
- ・昭和の京都が思い出されて懐かしかったです。
- ・市電住宅の写真ののったチラシを見て興味を持って参加しました。ふだんは接点のない分野のお話が聞けて興味深かったです。

（講座の様子）

